

第4学年 国語科学習指導案

1 単元名 よりよい意見にまとめよう 「話し合って決めよう」

2 目標（めざす子どもの姿）

○【話し合う】友達と互いの考えの相違点や共通点を理解しながら、決めるために進んで話し合う。

3 このような子どもだから

本学年の子ども達は、自分のことを話すことや、型のある話し方はある程度できる。しかし、自分の意見や考えを述べたり、話し合いの場で発言したりするとき、要点をはっきりさせ、筋道立てて話したり、自分の考えがより伝わるように工夫したりすることはあまりできていない。また、自分と他の人の考えを比べて、意見を付け加えたり、修正したりしながら話し合うということができていない。司会などもあまり上手にできず、意見を出させる役割のみに終始していることが多い。

音声言語に関する学習では、1学期の「伝言はまちがえずに」の学習で、伝言の仕方、伝言を聞くときに気をつけること、メモのとり方などを学習している。特に、話の中心を落とさずに聞くことを学習している。また、2学期の「調べて発表しよう 『伝え合う』ということ」の学習では、調べたことを話の中心にして、それを調べた理由や調べて考えたことなどをメモをもとに、話す学習をしている。ここでは特に、話の中心である伝えたいことがわかるような内容の組み立て方を学習している。

これまでの音声言語の学習や日頃の学習の中で、子ども達は自分の意見を理由とともに述べたり、友達の意見に対して「似ている」ということを明らかにしながら自分の意見を述べたりすることはできるようになっている。ただ、自分の意見と出されている意見との共通点、相違点はどこなのかをはっきりさせたり、友達が述べた意見に対する質問や意見を述べたり、出ている意見をよりよい方向にまとめていくことはまだできていない。

4 このような単元で

本単元では、自分達の話し合いの課題から話し合いの練習をし、よりよい方向に意見をまとめていくような司会進行をする、自分の意見が相手によりわかりやすいように話す、友達の意見と自分の意見を比べながら聞くという力を身に付けることをねらいとしている。

話し合いの話題については、まず子ども達に身近なこととして「昼休みにクラスでする遊びは何か」ということ、そして教科書のモデルを参考に「学年での音楽発表会で歌う曲は何にするか」というものにする。このとき、1～3年生の音楽の教科書の内容から選ばせる。どの子にとっても共通体験があり、同じ土台で話し合うことができること、また、なぜその曲にしたのかという理由が言いやすいため、相違点や共通点を見つけて話し合いをしやすいことが挙げられる。

また、実際に行う発表会のことについて話し合いをすることで、必要感が増し、理由などをよく考えたり、話し合いに積極的に参加したりできると考えたからである。

5 このような指導・支援で

まず、自分達の話し合いの課題を想起させる。そこからよりよい話し合いの進め方を身に付ける意欲づけをしていく。よりよい話し合いの仕方のポイントとしては、まず意見の出し方、そして司会進行の仕方というように学習させる。そして、よい進め方が明確になるように、ポイントとなることを板書や掲示に残しておく。

次に、お互いの意見の相違点や共通点に着目しながら話し合うことができるように、カードに自分の意見や理由をまとめておくようにさせる。そして、よりよい話し合いの仕方を身に付けることができるように、多くの話し合いの練習をする。話し合いの練習をビデオでふり返ったり、お互いに見合ったりしながら、話し合いの仕方を身に付け、力をのばしていくことができるようにする。

6 指導計画（全6時間）

次	時	ねらい	おもな学習活動と内容（指導上の留意点）
第一 次	1	<ul style="list-style-type: none"> ○ よりよい意見にまとめるための話し合いの仕方を学習することを理解することができる。 ○ 意見の出し方について、気をつけたいこと、使うとよい言葉を理解することができる。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 今、話し合いについて困っていることなどを挙げ、よりよい話し合いの方法について学習することを知る。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 今の課題（意見を出せない、話し合いをスムーズにできないなど） ○ 意見の出し方、司会進行の仕方 2 教科書をもとに、よりよい意見の出し方について、知る。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 意見に理由を加えて述べること 「なぜかというと…」 「…というのは」 3 話題について自分の意見をまとめ、意見の出し方の練習をする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 仲よくなるために、昼休みにクラスみんなでする遊びは何がいいか ※ 話し合いでの意見がはっきりするように、意見と理由を簡単にカードにまとめさせておく。 ※ 司会進行役は立てずに、順番に発言し、意見の出し方の練習のみとする。 4 練習をふり返り、学習のまとめをする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 学習したことを使ってできたこと ○ これから使いたいこと など
	2	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出された意見に対するよりよい意見の出し方、司会進行の仕方を理解することができる。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 前回の話し合いで、よくできていたグループの話し合いの仕方を知る。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 賛成、反対など自分の立場を明らかにした発言の仕方 「私も似ていて…」 「なるほどと思ったのは…」 「〇〇さんに賛成で…」 「それもいいけど…」 2 意見が出た後、よりよい方向にまとめていく司会進行の仕方を知る。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 出た意見や理由を整理し、どんなものが出ているか確認すること ○ 整理した意見や理由について意見を出すように進めること ○ みんなの意見で進められるように、発言していない人がいたら、発言するように促すこと 「今、～と～の□つの意見が出てるけど」 「～について、〇〇さんはどう？」 「さっきは反対してたけど、今はどう思う？」 3 前時と同じ話題について司会進行役を決めて、話し合いの練習をする。 <ul style="list-style-type: none"> ※ 話し合いに飽きないようにするために、前時とはグループを変える。 ※ できるだけ多くの児童が司会進行役を練習でき

		<p>るようにするために、時間で区切り、司会進行役を代わるようにする。</p> <p>4 練習をふり返り、学習のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学習したことを使ってできたこと ○ これから使いたいこと など
3	○ 話題を変えて話し合いの練習をし、よりよい話し合いの仕方を身に付けることができる。	<p>1 話し合いの進め方について確かめる。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 意見を出し合う ② 意見を整理する ③ 一つ一つの意見について意見を出し合う ④ 一つの意見にまとめる <p>2 話題について意見をまとめ、話し合いの練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学年での音楽発表会で歌う曲は何か ※ 話し合いをスムーズに進められるようにするために、自分の意見や理由をカードにまとめさせる時間を十分とる。 ※ できるだけ多くの児童が司会進行役を練習できるようにするために、時間で区切り、司会進行役を代わるようにする。 ※ これまでの学習を生かすことができるように、よりよい話し方について掲示などを残しておく。 <p>3 練習をふり返り、学習のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学習したことを使ってできたこと ○ これから使いたいこと など
4 (本時)	○ よりよい意見にまとめていくための話し合いの仕方を身に付けることができる。	<p>1 これまでの話し合いをふり返り、意見をまとめるための話し合いの仕方を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 理由に着目して話し合うこと <ul style="list-style-type: none"> ・ どんな発表会にしたいかということ ○ 一つの意見にまとめること <ul style="list-style-type: none"> ・ どんな発表会にしたいかということに合う曲を選ぶこと <p>2 話し合いの練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学年での音楽発表会で歌う歌は何か ※ 理由に目を向けて話し合いやすいように、曲や理由の内容によって、前時とはグループを変えておく。 <p>3 1グループの話し合いの練習をビデオでふり返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 話し合いの仕方の中で生かされていること ○ まだ生かされていないこと <p>4 自分のグループはどうだったかふり返り、再度話し合いの練習をする。</p> <p>5 話し合いの練習をふり返り、学習のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学習したことを使ってできたこと ○ これから使いたいこと

		○ 話し合いの中でよかったこと など
5	○ 学習したことを生かして、話し合いの練習をし、話し合いの仕方を身に付けることができる。	<p>1 話題について意見をまとめ、話し合いの練習をする。</p> <p>○ 学年での音楽発表会で歌う曲の2曲目はどんな曲がいいか</p> <p>※ 話し合いをスムーズに進められるようにするために、自分の意見や理由をカードにまとめさせる時間を十分とる。</p> <p>2 話し合いの練習をふり返る。</p> <p>○ これまでの学習でできていたこと</p> <p>○ まだ十分できていないこと</p> <p>3 再度話し合いの練習をする。</p> <p>※ 十分できていないことができるように、グループごとに助言する。</p> <p>4 話し合いの練習をふり返り、学習のまとめをする。</p> <p>○ 学習したことを使ってできたこと</p> <p>○ これから使いたいこと</p> <p>○ 話し合いの中でよかったこと など</p>
6	○ よりよい意見にまとめる話し合いの進め方のよさについて、これから生かしたいことを明らかにすることができる。	<p>1 自分達の話し合いをふり返り、話し合ったことを発表する。</p> <p>○ よりよい意見になるように話し合う方法のよさ</p> <p>○ 発言するときに気をつけること</p> <p>○ 司会進行役が気をつけること</p> <p>○ さらにこれからの話し合いで気をつけていきたいこと</p> <p>2 よりよい話し合いについて、みんなで確かめる。</p> <p>※ これからも学習したことを生かしたいと思えるようにまとめていく。</p>

本時学習の目標

- これまでに学習した、意見の述べ方、司会進行の仕方などを生かしながら、積極的に話し合いに参加することができる。
- 意見の理由に着目し、意見を一つにまとめていく話し合いの仕方を理解することができる。

本時指導の考え方

これまでの学習で子ども達は、よりよい意見にまとめていく話し合いの仕方を、意見の出し方、司会進行の仕方の2点を中心に、話し合いの練習を通して学習している。意見の出し方については、理由を述べながら話すことや、賛成・反対などの立場をはっきりさせることなどを理解している。司会進行の仕方については、ところどころで意見を整理すること、発言者に意見を求めること、最後には結論をまとめ、参加者に確かめることなどを理解している。少しずつ練習をステップアップさせ、話し合いの仕方が身に付くように学習している。司会進行の役割も交代しながら、できるだけ多くの児童が練習できるようにしている。また、次の話し合いの練習にあたり、「学年の音楽発表会で歌う曲は何がいいか」ということについて、自分の意見を言う練習もしている。ただ、出されたいくつかの意見に対して、賛成・反対を言うばかりでなかなか話し合いがまとまらず、子ども達はどうかまとめていきたいと思っている。

そこで本時指導にあたっては、それぞれから出された意見について理由に着目して検討していき、一つの意見にまとめていく話し合いの仕方を身に付けられるようにする。そのためにまず、前時までの学習をふり返り、話し合いの課題について想起するようにする。その中で、話し合いの仕方はわかってきたが、意見がなかなかまとまらないことを確認し、意見をまとめていくことにさらに意欲を持つことができるようにする。次に、意見をまとめていく話し合いの仕方を理解できるようにする。意見をまとめていく話し合いの仕方として、①理由に着目して、どんな音楽発表会にしたいかということを考える、②どんな音楽発表会にしたいかということに合う曲を選ぶ、という方法をとる。話し合いの仕方について理解したら、それができるようにグループごとに話し合いの練習をする。このとき、話し合う内容は前時と同じ内容であるため、どの児童も話した経験があり、話しやすいと考える。ただし、グループ構成は前時とは変更し、1つのグループに2～3曲が入るようにしている。話し合いの練習のとき、1グループについては話し合いの様子をビデオに撮り、後で話し合いのふり返りに使えるようにしておく。各グループでの練習をしたら、1グループの話し合いの様子を見て、これまでに学習した話し合いの仕方ができているかふり返る。1グループのビデオしかないが、客観的に話し合いを見ることで、何ができていて何ができていないのかふり返ることができる。ビデオでふり返った後、再度グループの話し合いの練習時間をとる。2回目の練習をしたら、今日の学習でわかったことや、話し合いの練習の中でできたこと、できなかったことなどをふり返り、感想を出し合う。学習をふり返ることで、話し合っって意見をまとめていくことのよさに気づき、これからも生かそうとすると考える。

本時展開

学習活動と内容	指導・支援	評価規準（評価方法）
<p>1 本時学習のめあてを確かめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>—めあて— みんながなっとくできて、意見がまとまるような話し合いの仕方を学習しよう</p> </div> <p>2 意見をまとめていくための話し合いの仕方を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ （意見を出し合った後で）理由に着目してどんな音楽発表会にしたいかということを考えること ○ どんな音楽発表会にしたいかということに合う曲を選ぶこと <p>3 グループに分かれ、話し合いの練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学年の音楽発表会で歌う曲について <p>4 1グループの話し合いのビデオを見て振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ これまでの学習が活かされていたこと ○ まだできていないこと <p>5 再度グループに分かれ、話し合いの練習をする。</p> <p>6 話し合いを振り返り、今日分かったことや今日の話し合いの感想、できたことなどをまとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ これまでの話し合いの練習での課題を想起させ、意見をまとめていくことへの意欲づけをする。 ○ これまでにまとめた、意見の出し方、司会進行の仕方を意識することができるように、まとめを書いたものを掲示しておく。 ○ お互いの意見（特に理由）を意識しながら話し合うことができるように、それぞれの意見をメモしたカードを用意しておく。 ○ ビデオの内容が、意見をまとめていくための話し合いの仕方にまで至っていないときは、「まだできていないこと」として、教師がおさえる。 ○ 1回目の話し合いよりも、本時の内容を意識した練習になるように助言する。 	<ul style="list-style-type: none"> ※ （司会者）それぞれの意見を聞き、理由を中心に話し合いを進め、よりよい方向にまとめようとしている。（発言・態度） ※ （意見者）理由をはっきりさせながら意見を述べることができる。また、他の人と自分の意見を比べながら理由に着目して意見を述べることができる。（発言・態度）